

## いにしえから伝わる民俗信仰を、歴史の観点から紐解いた「異界」入門書

# 日本異界図典(仮題)

私たちが生きる世界の向こう側にある見えない世界「異界」——。  
いにしえの人々は、人知を越えた存在を畏れ敬い、異界という世界を創り上げた。

神社に張り巡らされた結界とは？  
「かごめかごめ」は呪術だった？  
北東は鬼の通り道だった？  
相撲の作法は魔除けの儀式だった？

これら、いにしえから伝わる民俗信仰や俗説、それらを歴史の観点から「異界」として紐解き、日本人の風習の原点を再考する内容です。  
いにしえの人々は何を畏れ敬い、そこからどんな伝統や行事、民俗が生まれたのか、今までにない民俗風習の視点から「異界」を捉えた一冊。  
イラストを豊富に使用し、分かりやすい紙面づくりになっております。

朝里樹  
怪異妖怪愛好家・作家。現在公務員として働く傍ら、在野で怪異・妖怪の収集・研究を行う。  
著書に『日本現代怪異事典』(笠間書院)、『日本のおかしな現代妖怪図鑑』(幻冬舎)、『日本現代怪異事典 副読本』(笠間書院)、『歴史人物怪異談事典』(幻冬舎)。



(表紙案)

条件：委託(常時返品可)

指定締切 1月4日

FAX送付先

# 03-3221-8814

問い合わせ先TEL: 03-3221-8013

(株)G.B <http://www.gbnet.co.jp>

番線印	希望配本数	<h2>日本異界図典<small>(仮題)</small></h2> <p>予価:1800円+税 A5判 並製 192P 一部カラー          監修:朝里樹          ISBN: 978-4-906993-98-7 発行・発売:(株)G.B</p>
	ご担当者名	